



2017年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2017年1月25日

上場会社名 モーニングスター株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4765 URL <http://www.morningstar.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 朝倉 智也
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 小川 和久 TEL 03-6229-0810
 四半期報告書提出予定日 2017年2月2日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 アナリスト・機関投資家向け、当社ウェブサイトにて動画開示予定

(百万円未満切捨て)

1. 2017年3月期第3四半期の連結業績（2016年4月1日～2016年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | |
|---------------|-------|------|-------|------|-------|------|----------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2017年3月期第3四半期 | 3,500 | 0.5 | 1,151 | 12.0 | 1,189 | 15.5 | 802 | 18.3 |
| 2016年3月期第3四半期 | 3,483 | 17.1 | 1,028 | 30.3 | 1,030 | 28.4 | 678 | 37.2 |

(注) 包括利益 2017年3月期第3四半期 670百万円 (△1.2%) 2016年3月期第3四半期 678百万円 (37.2%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益 |
|---------------|-------------|------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2017年3月期第3四半期 | 9.83 | 9.81 |
| 2016年3月期第3四半期 | 8.33 | 8.31 |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|---------------|-------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2017年3月期第3四半期 | 9,441 | 8,842 | 93.6 | 108.17 |
| 2016年3月期 | 9,545 | 8,743 | 91.5 | 106.96 |

(参考) 自己資本 2017年3月期第3四半期 8,834百万円 2016年3月期 8,735百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2016年3月期 | — | 0.00 | — | 7.00 | 7.00 |
| 2017年3月期 | — | 0.00 | — | — | — |
| 2017年3月期（予想） | — | — | — | — | — |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2017年3月期の配当予想額は現時点で未定であります。

3. 2017年3月期の連結業績予想(2016年4月1日～2017年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|-----|---|------|---|------|---|----------------------|---|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | — | — | — | — | — | — | — | — | — |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

業績予想につきましては、現時点では未定であります。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

新規 — 社（社名） 、除外 — 社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

| | | | |
|--------------|--------------|----------|--------------|
| 2017年3月期 3 Q | 83,973,600 株 | 2016年3月期 | 83,973,600 株 |
|--------------|--------------|----------|--------------|

② 期末自己株式数

| | | | |
|--------------|-------------|----------|-------------|
| 2017年3月期 3 Q | 2,302,000 株 | 2016年3月期 | 2,302,000 株 |
|--------------|-------------|----------|-------------|

③ 期中平均株式数（四半期累計）

| | | | |
|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 2017年3月期 3 Q | 81,671,600 株 | 2016年3月期 3 Q | 81,497,182 株 |
|--------------|--------------|--------------|--------------|

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査の手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(2017年3月期の配当予想)

2017年3月期の配当予想は未定であります。今後の業績等を総合的に勘案して、1株当たり配当を決定次第開示いたします。

(決算説明会内容の入手方法)

当社は、2017年1月25日にアナリスト向け決算説明会を開催する予定です。この説明会の動画は、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 | 3 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 3 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| 3. 継続企業の前提に関する重要事象等 | 3 |
| 4. 四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間..... | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間..... | 6 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 7 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2016年4月1日～2016年12月31日)の連結業績は、売上高が前年同四半期(2015年4月1日～2015年12月31日)の3,483百万円から17百万円(0.5%)の増収となる3,500百万円となりました。

また、売上原価は、前年同四半期の1,879百万円から136百万円(△7.3%)減少し1,743百万円となり、販売費及び一般管理費は、前年同四半期の574百万円から30百万円(5.3%)増加し605百万円となりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の営業利益は、前年同四半期の1,028百万円から123百万円(12.0%)増益となる1,151百万円となりました。

営業外損益は、前年同四半期と比べ、純額で36百万円増加し、その結果、当第3四半期連結累計期間の経常利益は、前年同四半期の1,030百万円から159百万円(15.5%)の増益となる1,189百万円となりました。

上記の結果、当第3四半期連結累計期間の親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同四半期の678百万円から124百万円(18.3%)の増益となる802百万円となりました。

(連結業績の概要)

| | 前第3四半期連結累計期間 2015年4月1日から 2015年12月31日まで | | 当第3四半期連結累計期間 2016年4月1日から 2016年12月31日まで | | 前年同四半期比増減 | |
|--------------------|--|--------|--|--------|-----------|-------|
| | 金額(千円) | 利益率(%) | 金額(千円) | 利益率(%) | 金額(千円) | 比率(%) |
| 売上高 | 3,483,171 | | 3,500,346 | | 17,175 | 0.5 |
| 営業利益 | 1,028,527 | 29.5 | 1,151,572 | 32.9 | 123,044 | 12.0 |
| 経常利益 | 1,030,161 | 29.6 | 1,189,434 | 34.0 | 159,272 | 15.5 |
| 親会社に帰属する 四半期純利益 | 678,810 | 19.5 | 802,865 | 22.9 | 124,054 | 18.3 |

売上は5期連続増収、営業利益は7期連続の増益、5期連続の最高益を記録しました。経常利益は8期連続の増益、5期連続の最高益を記録しました。また、親会社に帰属する四半期純利益は7期連続増益、2期連続の最高益を記録しました。

セグメント別売上高、サービス別売上高は、以下のとおりであります。

| セグメント別売上高 | 前第3四半期連結累計期間 2015年4月1日から 2015年12月31日まで | | 当第3四半期連結累計期間 2016年4月1日から 2016年12月31日まで | | 増加率 (%) |
|-----------------|--|--------|--|--------|------------|
| | 金額(千円) | 構成比(%) | 金額(千円) | 構成比(%) | |
| ファイナンシャル・サービス事業 | | | | | |
| データ・ソリューション | 1,211,430 | 34.8 | 1,345,886 | 38.5 | 11.1 |
| メディア・ソリューション | 790,400 | 22.7 | 897,095 | 25.6 | 13.5 |
| 計 | 2,001,830 | 57.5 | 2,242,981 | 64.1 | 12.1 |
| アセットマネジメント事業 | | | | | |
| アセットマネジメント | 1,481,340 | 42.5 | 1,257,364 | 35.9 | △15.1 |
| 計 | 1,481,340 | 42.5 | 1,257,364 | 35.9 | △15.1 |
| 連結売上高 | 3,483,171 | 100.0 | 3,500,346 | 100.0 | 0.5 |

1) ファイナンシャル・サービス事業

・データ・ソリューション

タブレットアプリの提供台数が前年同四半期末の37,461台から8,161台(21.8%)増加し、45,622台となりました。それに伴い、ファンドデータの売上が前年同四半期末の487百万円から197百万円(40.6%)増加し、685百万円となりました。また、ファンドレポート、マネールックの売上も増加いたしました。

その結果、データ・ソリューションの売上高は、前年同期間の1,211百万円から134百万円(11.1%)の増収となる1,345百万円となりました。

・メディア・ソリューション

ウェブ広告や資産運用セミナーなどを統合的に提供するメディア・ソリューションが前年同四半期末の422百万円から当第3四半期(累計)には562百万円となり、140百万円(33.2%)増加いたしました。また、ウェブ・コンサルティングの売上も増加いたしました。その結果、メディア・ソリューションの売上高は、前年同期間の790百万円から106百万円(13.5%)の増収となる897百万円となりました。

2) アセットマネジメント事業

・アセットマネジメント

SBIアセットマネジメント株式会社が運用するファンドの純資産額に係わる通常の信託報酬は1,225百万円と前年同四半期とほぼ同額(0.25%減)でしたが、ファンド別残高の達成に係わる成功報酬が、前年同四半期の232百万円から当第3四半期(累計)に20百万円に減少いたしました。

その結果、アセットマネジメントの売上高は、前年同期間の1,481百万円から223百万円(△15.1%)の減収となる1,257百万円となりました。

セグメント別には、ファイナンシャル・サービス事業の当第3四半期連結累計期間の売上高は、前年同四半期の2,001百万円から241百万円(12.1%)の増収となる2,242百万円となりました。セグメント利益は、前年同四半期の710百万円から167百万円(23.6%)の増益となる877百万円となりました。

アセットマネジメント事業の当第3四半期連結累計期間の売上高は、前年同四半期の1,481百万円から223百万円(△15.1%)の減収となる1,257百万円となりました。セグメント利益は、前年同四半期の318万円から44百万円(△14.0%)の減益となる273百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産合計は前連結会計年度末と比較して104百万円減少し、9,441百万円となりました。

これは、流動資産が前連結会計年度末と比較して4,043百万円減少し、4,024百万円となったことによるものであります。

流動資産の減少は、主として現金及び預金が4,258百万円減少したことによるものであります。

現金及び預金は、投資有価証券を4,000百万円購入したことによるものであります。

固定資産が前連結会計年度末と比較して3,939百万円増加して5,417百万円となったのは、投資有価証券4,000百万円の購入によるものであります。

負債合計は前連結会計年度末と比較して203百万円減少し、598百万円となりました。

負債の減少は、未払法人税が法人税等の中間納付後残高となったことにより124百万円減少したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の連結業績予想につきましては、当社事業と関連性の高い金融市場において、その動向を当期を通じて、想定するのは難しく、当社グループの業績を、現時点では合理的な算定を行なうことが困難であるため、現時点では未定とさせていただきます。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

4. 四半期連結財務諸表(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)に記載のとおりでございます。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2016年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2016年12月31日) |
|-------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 7,348,617 | 3,090,298 |
| 売掛金 | 541,155 | 784,440 |
| 有価証券 | 69,371 | 0 |
| たな卸資産 | ※1 29,265 | ※1 1,971 |
| 繰延税金資産 | 22,394 | 14,993 |
| その他 | 57,457 | 132,659 |
| 流動資産合計 | 8,068,261 | 4,024,364 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | ※2 75,949 | ※2 66,687 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 837,783 | 798,177 |
| ソフトウェア | 276,229 | 401,486 |
| その他 | 47,532 | 43,590 |
| 無形固定資産合計 | 1,161,545 | 1,243,254 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 24,255 | 3,847,082 |
| 繰延税金資産 | 5,086 | 62,846 |
| その他 | 210,655 | 197,141 |
| 投資その他の資産合計 | 239,997 | 4,107,070 |
| 固定資産合計 | 1,477,492 | 5,417,012 |
| 資産合計 | 9,545,753 | 9,441,376 |

(単位:千円)

| | 前連結会計年度 (2016年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2016年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 81,640 | 75,201 |
| 未払金 | 311,991 | 285,643 |
| 未払法人税等 | 305,823 | 181,028 |
| 未払消費税等 | 58,704 | 41,777 |
| その他 | 44,182 | 15,180 |
| 流動負債合計 | 802,342 | 598,830 |
| 負債合計 | 802,342 | 598,830 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 2,115,620 | 2,115,620 |
| 資本剰余金 | 3,248,940 | 3,248,940 |
| 利益剰余金 | 3,768,657 | 3,999,821 |
| 自己株式 | △397,844 | △397,844 |
| 株主資本合計 | 8,735,372 | 8,966,537 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | - | △132,029 |
| その他の包括利益累計額合計 | - | △132,029 |
| 新株予約権 | 8,038 | 8,038 |
| 純資産合計 | 8,743,411 | 8,842,546 |
| 負債純資産合計 | 9,545,753 | 9,441,376 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年12月31日) |
|------------------|--|--|
| 売上高 | 3,483,171 | 3,500,346 |
| 売上原価 | 1,879,753 | 1,743,133 |
| 売上総利益 | 1,603,417 | 1,757,212 |
| 販売費及び一般管理費 | ※ 574,889 | ※ 605,640 |
| 営業利益 | 1,028,527 | 1,151,572 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 600 | 40,247 |
| 受取配当金 | — | 95 |
| 外国税還付金 | 900 | — |
| 信託運用益 | — | 2,018 |
| その他 | 680 | 292 |
| 営業外収益合計 | 2,182 | 42,653 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 36 | 13 |
| 為替差損 | 122 | 2,180 |
| 持分法による投資損失 | 388 | 1,585 |
| その他 | 1 | 1,011 |
| 営業外費用合計 | 547 | 4,790 |
| 経常利益 | 1,030,161 | 1,189,434 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 1,030,161 | 1,189,434 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 334,623 | 378,659 |
| 法人税等調整額 | 16,727 | 7,909 |
| 法人税等合計 | 351,351 | 386,569 |
| 四半期純利益 | 678,810 | 802,865 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | — | — |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 678,810 | 802,865 |

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年12月31日) |
|-----------------|--|--|
| 四半期純利益 | 678,810 | 802,865 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | — | △132,029 |
| その他の包括利益合計 | — | △132,029 |
| 四半期包括利益 | 678,810 | 670,835 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 678,810 | 670,835 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | — | — |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(四半期連結貸借対照表関係)

※1 たな卸資産の内訳

| | 前連結会計年度 (2016年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2016年12月31日) |
|-----|-------------------------|-------------------------------|
| 仕掛品 | 28,161千円 | 543千円 |
| 貯蔵品 | 1,104 | 1,428 |

※2 有形固定資産の減価償却累計額

| | 前連結会計年度 (2016年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2016年12月31日) |
|--|-------------------------|-------------------------------|
| | 201,677千円 | 211,302千円 |

(四半期連結損益計算書関係)

※ 販売費及び一般管理費のうち主要な費目

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年12月31日) |
|-------|--|--|
| 従業員給与 | 185,412千円 | 181,587千円 |

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、当第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年12月31日) |
|---------|--|--|
| 減価償却費 | 75,386千円 | 86,348千円 |
| のれんの償却額 | 39,605 | 39,605 |

(株主資本関係)

前第3四半期連結累計期間(自 2015年4月1日 至 2015年12月31日)

配当金支払額

| 決議 | 株式の種類 | 配当の原資 | 配当金の総額 (千円) | 1株当たり配 当額(円) | 基準日 | 効力発生日 |
|--------------------|-------|-------|----------------|-----------------|------------|-----------|
| 2015年5月19日 取締役会 | 普通株式 | 利益剰余金 | 448,220 | 5.50 | 2015年3月31日 | 2015年6月2日 |

当第3四半期連結累計期間(自 2016年4月1日 至 2016年12月31日)

配当金支払額

| 決議 | 株式の種類 | 配当の原資 | 配当金の総額 (千円) | 1株当たり配 当額(円) | 基準日 | 効力発生日 |
|--------------------|-------|-------|----------------|-----------------|------------|-----------|
| 2016年4月22日 取締役会 | 普通株式 | 利益剰余金 | 571,701 | 7.00 | 2016年3月31日 | 2016年6月2日 |

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 2015年4月1日 至 2015年12月31日)

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | 差異調整 に関する 事項 | 四半期連結 損益計算書 計上額 |
|-------------------|-------------------------|------------------|-----------|--------------------|-----------------------|
| | ファイナンシ ヤル・サー ビス事業 | アセットマネ ジメント事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 2,001,830 | 1,481,340 | 3,483,171 | - | 3,483,171 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 19,666 | - | 19,666 | △19,666 | - |
| 計 | 2,021,496 | 1,481,340 | 3,502,837 | △19,666 | 3,483,171 |
| セグメント利益 | 710,262 | 318,265 | 1,028,527 | - | 1,028,527 |

当第3四半期連結累計期間(自 2016年4月1日 至 2016年12月31日)

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | 差異調整 に関する 事項 | 四半期連結 損益計算書 計上額 |
|-------------------|-------------------------|------------------|-----------|--------------------|-----------------------|
| | ファイナンシ ヤル・サー ビス事業 | アセットマネ ジメント事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 2,242,981 | 1,257,364 | 3,500,346 | - | 3,500,346 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 6,156 | - | 6,156 | △6,156 | - |
| 計 | 2,249,137 | 1,257,364 | 3,506,502 | △6,156 | 3,500,346 |
| セグメント利益 | 877,883 | 273,688 | 1,151,572 | - | 1,151,572 |

2. 報告セグメント合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)
(単位: 千円)

| 売上高 | 前第3四半期連結累計期間 | 当第3四半期連結累計期間 |
|----------------|--------------|--------------|
| 報告セグメント計 | 3,502,837 | 3,506,502 |
| セグメント間取引消去 | △19,666 | △6,156 |
| 四半期連結損益計算書の売上高 | 3,483,171 | 3,500,346 |

| セグメント利益 | 前第3四半期連結累計期間 | 当第3四半期連結累計期間 |
|-----------------|--------------|--------------|
| 報告セグメント計 | 1,028,527 | 1,151,572 |
| セグメント間取引消去 | — | — |
| 四半期連結損益計算書の営業利益 | 1,028,527 | 1,151,572 |

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

前第3四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年12月31日)

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年12月31日)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年12月31日) |
|--|--|--|
| (1) 1株当たり四半期純利益金額 | 8円33銭 | 9円83銭 |
| (算定上の基礎) | | |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益金額 (千円) | 678,810 | 802,865 |
| 普通株主に帰属しない金額 (千円) | — | — |
| 普通株式に係る親会社株主に帰属する四半期純利益金額 (千円) | 678,810 | 802,865 |
| 普通株式の期中平均株式数 (株) | 81,497,182 | 81,671,600 |
| (2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額 | 8円31銭 | 9円81銭 |
| (算定上の基礎) | | |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益調整額 (千円) | — | — |
| うち、子会社の発行する潜在株式による四半期純利益調整額 (千円) | — | — |
| 普通株式増加数 (株) | 189,121株 | 144,242株 |
| 希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものではありません。 | | |

(重要な後発事象)

該当事項はありません。